



田んぼアートが見ごろを迎えましたので、7月23日（土）に鑑賞会を行いました。今年のテーマは「政宗と愛姫2016」。5月の田植え体験会で皆さんに植えていただいた稲が錦が丘入り口付近に見事な絵画の姿として現れました。

連日、テレビニュースや新聞などで取り上げていただいたおかげで、市内はもとより、県内各地からお問い合わせをいただきました。昨年の反省から今年は観覧所を設けて鑑賞しやすくなる工夫をしました。その甲斐があって、毎日たくさんの方が田んぼアートをご覧に訪れてくださいます。

絆づくり

田んぼアート 2016

鑑賞会を開催しました!



観覧所、今年は見やすいぞ!

この日は朝早くから、100人を超えるたくさんの鑑賞者に集まっていただき鑑賞を楽しみました。普段は田んぼの見張り役として市民センターや児童館でこしらえた案山子たちが番をしてくれますが、田んぼアートにも日頃の手入れが必要です。この日は鑑賞会と併せて、ご応募いただいた皆さん約20人で田んぼの草取りを行いました。



鑑賞を楽しんだあとはみんなで草取りをしました。

今年もポスターを制作して、田んぼアートを宣伝。

田んぼアートもおかげさまで今年で4回目を迎えました。地域のシンボルとして定着し、鑑賞会では来年のデザインを楽しみにして下さる方も。今が見ごろの田んぼアート。これからも秋の稲刈り体験会に向けて手入れを続けます。ぜひ稲刈り体験会には皆さんのご参加をお待ちしています。